

●新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業（令和3年度実施計画分）の実施状況と効果

整理番号	事業名	事業概要	交付金活用額 (千円)	事業実施状況	効果検証
1	子ども・子育て支援交付金	地域子ども・子育て支援事業において、感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、事業を継続する。	3,979	事業所等へのマスクや消毒液等の配付、感染防止用の備品購入等を実施した。	感染防止のための備品等を整備し、感染防止対策徹底することで事業を継続できた。
2	保育対策事業費補助金	保育所等における業務のICT化等を推進することにより、業務作業の効率化を図り、保育士等が働きやすい環境を整備する。	2,500	保育所等への業務支援システムの導入及び周辺機器の整備を行った。	業務支援システムを導入することで、業務の効率化が図られ、保育士等が働きやすい環境を整備寄与した。
3	新型コロナウイルス感染症対策臨時特別支援事業	新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行を防ぐため、インフルエンザ予防接種費用の一部を補助する。	563	インフルエンザ予防接種費用の一部を補助した。	新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行の防止に寄与した。
4	小・中学校管理運営費	教室内換気等を実施し、新型コロナウイルス対策感染拡大を防止するため新たにエアコンを設置する。	21,153	音楽室に新たにエアコンを設置した。	小中学校での感染拡大防止に寄与し、教室を安心して利用することができた。
5	小・中学校教育振興費	GIGAスクール構想の実現に向けた遠隔・オンライン教育の推進するため、指導者用デジタル教科書を整備する。	2,015	市内全小中学校に指導者用デジタル教科書を整備した。	市内全小中学校に指導者用デジタル教科書が整備されたことで、遠隔・オンライン教育の一層の充実が図られた。
6	小・中学校管理運営費	新型コロナウイルス感染症対策のため、小中学校の机を更新し、3密を回避する。	23,320	新JIS規格の学習机を整備した。	新JIS規格机に更新することで、密集を避けることができ、感染拡大防止に寄与した。
7	情報教育環境整備事業費	遠隔・オンライン教育を推進するため、タブレットの自宅での使用に必要なACアダプターを整備する。	4,272	タブレットの自宅での使用に必要なACアダプターを整備した。	整備済みの全タブレットにACアダプターが整備されたことで、遠隔・オンライン教育の一層の充実が図られた。
8	小・中学校保健事業費	バスを利用した校外活動等における3密対策のためのバス増便分の費用を補助する。	2,203	校外活動等における増便分のバス借上げ料を支援した。	校外活動等における増便分のバス借上げ料を支援することで、3密を回避しながら、校外活動等を実施することができた。
9	文化芸術振興費補助金	クロスランドおやべのメインホールの空調機の改修及びカメラ付き体温計の導入により、感染対策を行う。	10,151	クロスランドおやべの空調機の改修及びカメラ付き体温計を導入した。	クロスランドおやべでの感染拡大防止に寄与し、利用者が安心して利用できた。
10	クロスランドおやべ空調整備事業	クロスランドセンター及びタワーの空調機の改修を行うもの。	3,300	クロスランドセンター及びタワーの空調機を改修した。	クロスランドおやべでの感染拡大防止に寄与し、利用者が安心して利用できた。
11	赤外線カメラ付き体温測定器整備事業	市内公共施設にカメラ付き体温測定器を導入する。	1,250	小矢部市民交流プラザ、小矢部市民図書館等の市内公共施設にカメラ付き体温測定器を導入した。	カメラ付き体温測定器を導入により、感染拡大防止に寄与した。
12	小矢部ホッケー場クラブハウスエアコン購入	小矢部ホッケー場クラブハウスにて、空調整備を行うことにより新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じる。	449	小矢部ホッケー場クラブハウスに空調設備を設置した。	小矢部ホッケー場での感染拡大防止に寄与し、利用者が安心して利用できた。
13	雇用調整助成金申請費用補助金	雇用調整助成金等を活用する市内の事業者に対して、助成金申請に要する費用を補助する。	83	助成金申請に要する費用を補助した。	円滑な助成金申請を促し、市内個人事業者の事業継続に寄与した。
14	小矢部市プレミアム付商品券発行事業補助金	新型コロナの影響を受けた地域経済の活性化を目的として、プレミアム付商品券発行事業を支援する。	32,481	プレミアム付商品券発行事業へ補助金を交付した。	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済の活性化に寄与した。
15	ビヨンドコロナ応援資金に係る利子補給	富山県制度融資「新型コロナウイルス感染症対応資金」「ビヨンドコロナ応援資金」を利用する事業者の利子に対して助成する。	248	富山県制度融資「新型コロナウイルス感染症対応資金」「ビヨンドコロナ応援資金」を利用する事業者の利子に対して助成した。	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者の事業継続に寄与した。
16	小矢部市プレミアム付商品券発行事業補助金	新型コロナの影響を受けた地域経済の活性化を目的として、プレミアム付商品券発行事業を支援する。	18,256	プレミアム付商品券発行事業へ補助金を交付した。	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済の活性化に寄与した。
17	市民課窓口の三密防止対策事業	個人番号カードの申請を短時間で完了させる機器を導入し、窓口の三密を防ぐ。	1,386	個人番号カードの申請を行う「マイナアシスト」を整備した。	個人番号カードの申請を1/3の時間で言い、窓口の三密を防ぐことで感染拡大防止に寄与した。

●新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業（令和3年度実施計画分）の実施状況と効果

整理番号	事業名	事業概要	交付金活用額 (千円)	事業実施状況	効果検証
18	個人番号カード普及促進 地域振興券発行事業	商品券を用いて個人番号カードの普及を図るとともに、地域経済の活性化も同時に促す。	6,019	商品券を用いて、個人番号カードの普及及び地域経済の活性化を促した。	個人番号カードが普及したことでDXの推進による感染拡大防止が、商品券による地域経済の活性化に寄与した。
19	庁舎内等感染症対策事業	庁舎の換気、空調、トイレの機能改善及び公共施設の感染症対策を行い、新型コロナウイルス対策感染症拡大防止対策を図る。	5,868	庁舎内の空調の更新、トイレの改修及び公共施設の消毒液等消耗品の整備を実施した。	空調や感染対策物品を整備することで、庁舎等公共施設の感染拡大防止に寄与した。
20	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	県が実施した営業時間短縮要請に応じた食事施設提供施設を運営する事業者に対し市が上乗せして協力金を支給する。	20,704	県の時短要請に応じた事業者に対する協力金を支給した。	新型コロナウイルス感染症拡大の防止及び当該事業者の経営の安定に寄与した。
21	飲食業関連事業者支援給付金	県が実施した営業時間の短縮要請に応じた飲食店と直接取引がある事業者並びに運転代行業及びタクシー業を営む者に対し支援金を給付する。	900	県の時短要請に応じた事業者と直接取引がある事業者等に対する協力金を支給した。	新型コロナウイルス感染症拡大の防止及び当該事業者の経営の安定に寄与した。
22	高速バス利用者向け商品券交付事業費補助金	新型コロナの影響を受け減少している観光需要の回復を図る。	2,094	高速バス利用者に市内で使用できる商品券を交付した。	商品券の交付・利用により、観光客の誘致及び市内商業の活性化に寄与した。
23	指定管理施設等支援事業費	市からの休業指示に応じた指定管理者等に対し、継続的な施設維持管理支援するため支援する。	3,800	休業指示に応じた指定管理者等への休館協力金を支給した。	休業協力金を支給することで、指定管理施設等の継続的な維持管理に寄与した。
24	主食用米生産調整協力金	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う主食米需要の低下により価格が減少していることから、農業を継続できるように支援を行う。	39,556	主食米作付面積に基づき支援を支給した。	支援金を支給することで、農家の次年度以降の農業を継続に寄与した。
25	着地型旅行商品造成事業補助金	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける、観光需要の呼び戻しを図るため、着地型旅行商品造成に対して助成金を支給する。	460	市内観光施設を立ち寄るバスツアーを企画する旅行事業者に対して助成金を支給した。	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた観光需要の呼び戻しに寄与した。
26	文化芸術振興費補助金【単独分】	クロスランドおやべのメインホールの空調機の改修及びカメラ付き体温計の導入により、感染対策を行う。	7,830	クロスランドおやべの空調機の改修及びカメラ付き体温計の導入した。	クロスランドおやべでの感染拡大防止に寄与し、利用者が安心して利用できた。
27	保育対策事業費補助金【単独分】	保育所等における業務のICT化等を推進することにより、業務作業の効率化を図り、保育士等が働きやすい環境を整備する。	13,392	保育所等への業務支援システムの導入及び周辺機器の整備を行った。	業務支援システムを導入することで、業務の効率化が図られ、保育士等が働きやすい環境を整備に寄与した。
28	情報環境整備事業	新型コロナ対策のため遠隔・オンライン教育の推進が求められることから、GIGAスクール構想と連携し、情報環境を整備するもの。	17,490	電子黒板、無線LANを整備した。	情報環境が整備されたことで、遠隔・オンライン教育等の一層の充実が図られた。
29	学校保健特別対策事業費補助金	感染症対策を強化するために必要となる保健衛生用品等の購入経費を支援する。	500	各小中学校で感染症対策のために必要となる保健衛生用品等の購入を支援した。	感染症対策のために必要な物品をの購入を支援し、安心して学習できる環境を維持した。
30	テレワーク関連事業費	感染防止対策としてテレワークを実施する。	1,849	感染防止対策として実施するテレワークの運用に係る経費を支出した。	テレワークが問題なく実施され、感染拡大防止に寄与した。
31	学校図書館パワーアップ事業	コロナ禍により家庭での読書需要が増え、学校図書室での本の貸出冊数が増加に対応するため、既存システムの更新を行う。	2,357	図書館システム及び周辺機器を更新した。	システム更新により、利用者の利便性が向上し、読書環境の充実が図られた。
32	祭り・イベント特別支援金事業	小矢部三大祭りのひとつである石動曳山祭りに対して、伝統芸能を今後も継承していけるよう本来の補助基準を超えて交付し支援する。	273	補助基準を超える補助金を交付した。	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた伝統芸能の活動継続に寄与した。
33	育児等健康支援事業	ママパパ講座について、感染症対策のためオンラインで開催する。	152	ママパパ講座をオンラインで開催するための機器を整備した。	オンラインによる相談を実施することで、妊産婦が安心できる体制の整備に寄与した。
34	公共交通対策事業	公共交通機関に対して、地域住民の利便性を確保するため事業の継続に必要な支援金を支給する。	4,600	民間バス会社へ支援金を支給した。	支援金を支給することにより、公共交通機関の事業の継続に寄与した。

●新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業（令和3年度実施計画分）の実施状況と効果

整理番号	事業名	事業概要	交付金活用額 (千円)	事業実施状況	効果検証
35	老人福祉センター支援事業	高齢者の健康増進と介護予防の機会を確保するため、感染症対策に必要な経費や事業継続に必要な支援金を支給する。	777	老人福祉センター施設運営事業者へ支援金を支給した。	感染症対策を実施し、運営を継続することで高齢者の健康増進と介護予防の機会を確保することができた。
36	宿泊事業継続支援事業	本市を訪れる観光客の受け皿となる施設を確保することを目的として、支援金を支給する。	2,500	市内宿泊事業者へ支援金を支給した。	支援金を支給することにより、市内宿泊事業者の事業の継続に寄与した。
37	学校教育ICT支援事業	GIGAスクール構想と連携し、タブレット端末や電子黒板の活用について、教員、児童、生徒を対象に利活用方法の支援を行う。	5,890	市内小中学校で利活用方法の支援を実施した。	GIGAスクール構想関連機器の活用の幅が広がり、遠隔・オンライン教育の推進が図られた。
38	学校保健特別対策事業費補助金	感染症対策を強化するために必要となる保健衛生用品等の購入経費を支援する。	4,500	各小中学校で感染症対策のために必要となる保健衛生用品等の購入を支援した。	感染症対策のために必要な物品の購入を支援し、安心して学習できる環境を維持した。